



昨年、12月15日に鹿児島県立伊佐農林高等学校で認知症サポーター養成講座を開催し、「鹿児島住みます芸人」としてご活躍中の飯屋竹洋さんが講師を務めてくださいました。

ご自身のおばあちゃんが認知症と診断されたことをきっかけに病気の勉強を始め、講師役となるキャラバン・メイトを取得。本業である「笑い」を取り入れながら症状や特徴を分かりやすく説明してもらいました。

「認知症の人や高齢者の方は、お孫さんには弱音をみせやすい」「昔の話を聞いてみると楽しそうに話をしてくれる」など生徒さんがすぐに対応できる話もありました。

講座を終えて、生徒さんから「笑いを取り入れた説明で分かりやすかった」「一緒に暮らしている祖母に学んだことを活かしたい」と感想があり、アンケートでも「将来に向けて、ボランティア活動もしてみたい」という声もあり即戦力になり得る頼もしい高校生に感動しました。

今後も、市内小中高生への講座を増やし、認知症を知ってもらいたいと思います。

認知症ステップ

アップ講座を開催



市内の地域活動サポーターとキャラバン・メイトが認知症サポーターステップアップ講座を受講しました。

講座では、「聴く」姿勢の大切さについてロールプレイを通して学習しました。認知症の人やその家族を支援するため大切な技術です。「聴く」だけで援助になる（苦しみは和らぐ）と学ぶ事ができました。

今後もステップアップ講座を計画していきます。認知症サポーターから一歩進んでステップアップしたい方、できることをお手伝いしたいと思う方のご参加をお待ちしています。チームオレンジへ向けてレッツゴー☆

まじりでカフェ



3月のひな祭りを前に、干支のうさぎをモチーフにひな飾りを作成しました。手先を動かし脳の活性化になりました。

地域活動サポーターさん4名が、身近なもので季節を感じて楽しく元気に過ごせるようにと毎回、制作や季節の話題を提供して楽しい時間を過ごしています。

春もすぐそこまで近づいています。伊佐の認知症カフェに皆さんも出かけてみませんか♪

【お問い合わせ先】

大口地域包括支援センター

☎23-2377

菱刈地域包括支援センター

☎26-1307



【募集】

～私たちの 介護体験談～

認知症にまつわる体験談を募集しています。介護に携わる方、認知症のご本人、リアルな気持ち・声を発信してみませんか？
ご応募お待ちしております。

